

1月のアルミレポート及び2月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



	予想レンジ	
LME 現物後場買い	1700-1900ドル	● 変わらず
スクラップ	0~+5円 (前月最終価格より)	☀ 無い物高
為替	111-118円 (一か月間TTM)	☂ 円高

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比+4.2%の78万1378台であった。

■概況

前半は、サプライマネジメント協会(I S M)の12月の非製造業景況感指数は市場の予測を上回る水準を維持したものの、内訳の雇用指数は大きく低下したこと、12月の中国消費者物価指数は前年同月比2.1%上昇、予想は2.3%の上昇だったなどのマイナス材料もあったが、昨年12月の中国生産者物価指数(PPI)は前年同月比5.5%上昇、予想は4.5%上昇。5年ぶりの高水準。石炭などの原材料高がPPIを押し上げたこと、12月の中国サービス部門PMIは53.4に上昇、1年5か月ぶりの高水準だったこと、12月の米中小企業楽観度指数は105.8に上昇、12年ぶりの高水準だったこと好感じUP。

1月14日時点1800ドル(現物後場買い)と月初価格から114ドルUPの前半締めとなった。

後半は12月の米新築住宅販売件数は53.6万件、予想の58.9万件を下回ったこと、メキシコのペニャニエト大統領がトランプ大統領との会談を中止したことなどのマイナス材料もあったが、米国税関、中国最大のアルミメーカー代表の劉忠田氏が所有しているとみられる2500万ドル相当分のアルミ地金を押収。トランプ大統領が米自動車大手3社の最高経営責任者(CEO)と会談し「米国で事業を展開する全ての人に事業の進め方をより簡単にするつもりだ」と語ったこと、カナダから米テキサス州に原油を運ぶ「キーストーンXLパイプライン」などの建設を推進する大統領令にも署名したこと、中国環境保護省がアルミの生産能力削減を検討しているとの報を好感じUP

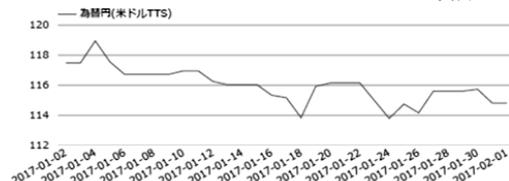
2月2日現在LME(現物後場)1807.5ドルと後半スタート価格から6.5ドルUPしてのスタートとなった。

■前月の経済指標

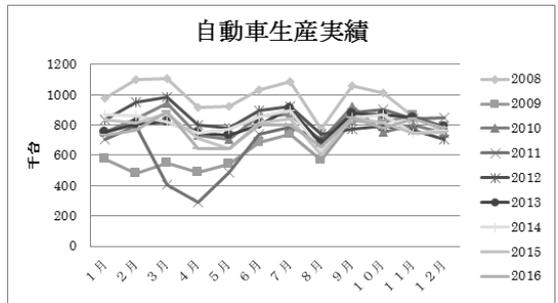
◆月間のドル/円レート(TTS)

108.69→114.75(円)

出展 MIRU



	11月	12月	1月
販売台数	27万3042台	26万4938台	30万2988台
前年比	+19.9%	+10.8%	+1.8%

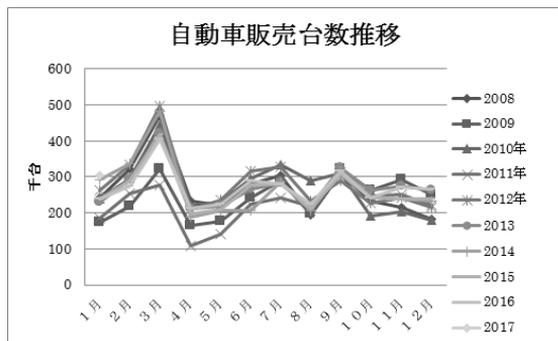


出典：日本自動車工業会

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比+1.8%の30万2988台。

	10月	11月	12月
生産台数	78万1165台	84万330台	78万1378台
前年比	-3.8%	+6.6%	+4.2%



出典：日本自動車販売協会連合会

お知らせ 小紙『日刊金属』では、バックナンバー閲覧用サイトを設置いたしました。運用テスト期間中は、どなたでもご利用になれます。



dailiesmetal.com